

## 最近のおひさま組（単独通所）の様子



新しい年になり、おひさま組は福笑い遊びを楽しみました。最初はトラさんの台紙の上に目や口をのせて遊びました。そのあとに一指し指を使い、のりづけをしてトラさんの顔を完成させました。一生懸命考えて作った顔は個性あふれるかわいいトラさんばかりになりました。

のりづけ遊びは何度も経験しているのでのりの量の調整や、のりが手についたときはどうしたらいいか等今までの経験から大人が手伝わなくても自分で考えて使うことができました。

毎日おひさま組で過ごして経験していくことが子どもたちにとってはできることにつながっていきます。時間はかかるけれど1歩1歩が成長につながるのだからこれからも毎日の遊びを大切にしていきたいと子どもたちと関わっていきたいと思います。

今までは自分だけで遊んでいたけれど、だんだんと周りにも目が向けられるようになってきているおひさま組の子どもたち。「友達と一緒にいいな」を感じられるように椅子取りゲームや玉当て遊び、スクーターボードを一緒に乗ったり、給食を対面で食べたりして一緒に楽しい経験を小さい集団の中で体験しています。まだまだ友達との関りの中でうまくいかないこともあるけれど、何度も繰り返しながらコミュニケーションの取り方を学んでいけるといいなと思っています。これからも友達と一緒に楽しい遊びをたくさんしていきたいです。

